

令和06年度日進市事務事業評価シート

大事業名	日進駅西土地区画整理事業			コード	03130100-0201
中事業名	日進駅西土地区画整理地区外関連事業			計画区分	③
担当部等	都市整備部		担当課等	区画整理課	
総合計画	コード	名 称		コード	名 称
	基本目標	03	暮らしやすいまちを創る		会計 1 一般会計
	基本施策	13	住宅・市街地形成		款 08 土木費
	主要施策	01	計画的な市街地整備とまちの拠点形成		項 04 都市計画費
					目 03 土地区画整理費
					大 02 日進駅西土地区画整理事業
根拠法令・条例等			予算科目	中 01 日進駅西土地区画整理地区外関連事業	
基本計画等			土地区画整理事業関連工事に関する事務取扱要領		

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	日進駅西土地区画整理事業により地区内の区画道路、調整池を整備し、隣接する地区東側の道路および排水路の築造を市が行う必要がある。
対象	市が施行する事業
意図（目的）	土地区画整理事業に伴う地区外の道路改良工事、排水路築造工事
手段	道路改良工事、排水路築造工事

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）			R4予算額	R4決算額	R5予算額	R5決算額	R6予算額	R6決算額	R7予算額
			42,795	14,800	41,807	10,120	65,000	9,210	0
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源		42,795	14,800	41,807	10,120	65,000	9,210	0
人件費	正規職員	業務量		0.30 人		0.15 人		0.15 人	0.00 人
		人件費		2,107.00		1,054.00		1,054.00	0.00
	会計年度任用職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.00 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		0.00	0.00
総事業費（千円）				16,907		11,174		10,264	0

令和06年度日進市事務事業評価シート

○令和 6年度に記載した具体的な改善内容

令和 6年度に 実施する具体的な 改善内容	市道南山の手線の地区外排水路について道路管理部局と調整の上工事を行う。
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	日進駅西土地区画整理組合と工程調整を行いながら適切な時期に工事を実施する。
令和 6年度に 取り組んだこと	市道南山の手線の地区外排水路について道路管理部局と調整し、工事を行った。
成果	道路管理部局との調整の結果、必要最低限の排水路改修範囲について改修を完了した。
課題	道路管理部局との調整を、予算計上時点までに完了する必要がある。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	B
評価の理由	令和7年度は地区外関連工事を予定していないが、令和8年度以降に再開予定のため。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 7年度に 実施する具体的な 改善内容		令和 8 年度以降の工事に向けて、組合及び道路管理部局と調整を早期に実施する。			
今後の 方向性	成果	○拡充	●維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	○拡大	●維持	○縮小	○皆減
今後 (1 ～ 3 年以内) 実施可能な 改善内容		令和 8 年度以降の工事について、最適な内容を組合及び道路管理部局と調整する。			

【アウトプット指標】

指標名	日進駅西地区外関連工事の進捗率						単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	20.00	20.00	40.00	40.00	60.00	60.00	60.00	

【アウトカム指標】

指標名	日進駅西土地区画整理事業の事業進捗率						単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	47.44	8.48	84.26	36.78	83.70	53.25	95.50	
式	日進駅西土地区画整理事業の累計事業費／総事業費（事業計画）×１００							
指標の狙い	令和９年度の組合解散に向けて、地区外関連工事をすることで、計画的な事業進捗を支援する。							

令和06年度日進市事務事業評価シート

大事業名	香久山西部土地区画整理事業			コード	03130100-0301	
中事業名	香久山西部土地区画整理組合推進支援事業			計画区分	③	
担当部等	都市整備部			担当課等	区画整理課	
総合計画		コード	名 称		コード	名 称
	基本目標	03	暮らしやすいまちを創る	予算科目	会計	1 一般会計
	基本施策	13	住宅・市街地形成		款	08 土木費
	主要施策	01	計画的な市街地整備とまちの拠点形成		項	04 都市計画費
					目	03 土地区画整理費
					大	03 香久山西部土地区画整理事業
					中	01 香久山西部土地区画整理組合推進支援事業
根拠法令・条例等	土地区画整理法、日進市土地区画整理事業補助金交付条例					
基本計画等	日進市都市マスタープラン					

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	区画整理事業が適正かつ、できるだけ早期に完了するよう支援することを目的とし、市は区画整理組合に対し、会議等の場において、事務全般への指導、助言、監督を行うとともに、補助金を支出する。
対象	組合が施行する土地区画整理事業
意図（目的）	香久山西部土地区画整理事業の促進と健全な市街地の造成を図り、市の開発と公共の福祉の向上に資することを目的とする。
手段	日進市土地区画整理事業補助金交付条例に基づく補助金の支出、指導・助言・監督

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）			R4予算額	R4決算額	R5予算額	R5決算額	R6予算額	R6決算額	R7予算額
			105, 144	109, 932	83, 914	60, 448	151, 076	102, 216	0
財源内訳	特定財源	国庫支出金	35, 048	36, 644	26, 248	18, 426	23, 851	34, 072	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	56, 000	56, 000	45, 000	33, 000	40, 000	40, 000	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源		14, 096	17, 288	12, 666	9, 022	87, 225	28, 144	0
人件費	正規職員	業務量		0. 55 人		0. 70 人		0. 50 人	0. 00 人
		人件費		3, 863. 00		4, 917. 00		3, 512. 00	0. 00
	会計年度任用職員	業務量		0. 00 人		0. 00 人		0. 00 人	0. 00 人
		人件費		0. 00		0. 00		0. 00	0. 00
総事業費（千円）				113, 795		65, 365		105, 728	0

令和06年度日進市事務事業評価シート

○令和 6年度に記載した具体的な改善内容

令和 6年度に 実施する具体的な 改善内容	道路築造工事・ライフライン工事等が計画的に進むように組合への指導・支援を行う。
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	事業を計画的に推進し、保留地処分を早期に行い安定した事業収入が得られるように、組合への指導・支援を行う。
令和 6年度に 取り組んだこと	補助金を交付し、道路築造工事・ライフライン工事等が計画的に進むように組合への指導・支援を行った。
成果	道路築造工事・ライフライン工事等が順調に進んだ。
課題	交通対策工事が未了となり、令和7年度に繰り越している。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	A	完了	前年度評価結果	B
評価の理由	国庫交付金が予定通り交付され、組合事業も順調に進んでいる。令和7年度への繰越明許分をもって、計画していた補助金の交付が完了するため、金銭的支援は完了となるが、組合事業は継続するため、事業完了に向けて引き続き人的支援は行う必要がある。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 7年度に 実施する具体的な 改善内容		繰越となった交通対策工事を実施するため、組合への指導・支援を行う。			
今後の 方向性	成果	○拡充	●維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	○拡大	○維持	○縮小	●皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		事業を計画的に推進し、保留地処分を早期に行い安定した事業収入が得られるように、組合への指導・支援を行う。			

【アウトプット指標】

指標名	補助金の執行率						単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	75.63	74.52	87.26	77.52	100.00	92.73	100.00	

【アウトカム指標】

指標名	事業進捗率						単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	67.67	58.22	83.26	71.31	89.84	84.92	95.30	
式	累計事業費／総事業費（事業計画）× 1 0 0							
指標の狙い	令和11年度の組合解散に向けて、組合指導、技術的援助、運営支援（補助金）をすることで、計画的な事業進捗を支援する。							

令和06年度日進市事務事業評価シート

大事業名	香久山西部土地区画整理事業			コード	03130100-0302
中事業名	香久山西部土地区画整理地区外関連事業			計画区分	③
担当部等	都市整備部		担当課等	区画整理課	
総合計画	コード	名 称	予算科目	コード	名 称
	基本目標	03 暮らしやすいまちを創る		会計	1 一般会計
	基本施策	13 住宅・市街地形成		款	08 土木費
	主要施策	01 計画的な市街地整備とまちの拠点形成		項	04 都市計画費
				目	03 土地区画整理費
				大	03 香久山西部土地区画整理事業
根拠法令・条例等			中	02	香久山西部土地区画整理地区外関連事業
基本計画等					

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	香久山西部土地区画整理事業で1 2 m区画道路を令和6年度までに整備し、隣接する香久山地区と結ぶ区画整理地外の橋を、市が新設する必要がある。
対象	市が施行する事業
意図（目的）	土地区画整理事業に伴う地区外の橋梁工事
手段	橋梁設計、測量、交通量等調査及び工事

2 実施結果「D0（実施）」

事業費（千円）			R4予算額	R4決算額	R5予算額	R5決算額	R6予算額	R6決算額	R7予算額
			38,346	8,744	0	0	105,920	113,307	0
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	13,239	12,512	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	75,000	75,000	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源		38,346	8,744	0	0	17,681	25,795	0
人件費	正規職員	業務量		0.45 人		0.00 人		0.50 人	0.00 人
		人件費		3,161.00		0.00		3,512.00	0.00
	会計年度任用職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.00 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		0.00	0.00
総事業費（千円）				11,905		0		116,819	0

令和06年度日進市事務事業評価シート

○令和 6年度に記載した具体的な改善内容

令和 6年度に 実施する具体的な 改善内容	
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	
令和 6年度に 取り組んだこと	香久山土地区画整理事業地区と香久山地区とを連絡する橋梁の整備を行った。
成果	橋梁が完成し、香久山小学校へ通学する児童の通学路として整備を完了することができた。
課題	既設道路の車道部に接続する交差点改良工事を令和7年度に繰り越している。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	A	完了	前年度評価結果	
評価の理由	土地区画整理事業施行地区外の道路整備については、土地区画整理法上土地区画整理組合が実施することができないことから、市が行う必要があるが、令和7年度への繰越明許分をもって、計画していたすべての工事が完了する。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 7年度に 実施する具体的な 改善内容		繰越を行った交差点改良工事を完了する。			
今後の 方向性	成果	○拡充	○維持	○縮小	●休廃止
	コスト投入	○拡大	○維持	○縮小	●皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		香久山西部土地区画整理組合の工程調整を行い、地区外河川管理通路の整備を検討する。			

【アウトプット指標】

指標名	近隣住民との意見交換会等の開催回数						単位	回
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	3.00	6.00	1.00	1.00	2.00	2.00	0.00	

【アウトカム指標】

指標名	香久山西部土地区画整理事業の事業進捗率						単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	67.67	58.22	83.26	71.31	89.84	84.92	95.30	
式	香久山西部土地区画整理事業の累計事業費／総事業費（事業計画）×１００							
指標の狙い	令和１１年度の組合解散に向けて、地区外関連工事をすることで、計画的な事業進捗を支援する。							

令和06年度日進市事務事業評価シート

大事業名	北部土地区画整理事業			コード	03130100-0401		
中事業名	(仮称) 北部土地区画整理組合設立支援事業			計画区分	③		
担当部等	都市整備部			担当課等	区画整理課		
総合計画		コード	名 称	予算科目	コード	名 称	
	基本目標	03	暮らしやすいまちを創る		会計	1	一般会計
	基本施策	13	住宅・市街地形成		款	08	土木費
	主要施策	01	計画的な市街地整備とまちの拠点形成		項	04	都市計画費
					目	03	土地区画整理費
					大	04	北部土地区画整理事業
					中	01	(仮称) 北部土地区画整理組合設立支援事業
根拠法令・条例等	土地区画整理法						
基本計画等	日進市都市マスタープラン						

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	第6次総合計画、都市マスタープランに基づく土地利用計画を具体化するために、区画整理の事業化に向けて、事業計画事前協議等を進めていくとともに、地権者等の理解をさらに深め、組合設立認可を目指す。
対象	日進北部土地区画整理組合設立認可に必要な業務
意図（目的）	日進北部土地区画整理組合の設立認可
手段	日進市土地区画整理事業補助金交付条例に基づく補助金（組合設立認可までに要した費用）の支出、発起人会への指導・助言

2 実施結果「D0（実施）」

事業費（千円）			R4予算額	R4決算額	R5予算額	R5決算額	R6予算額	R6決算額	R7予算額
			0	0	0	0	49,483	5,685	0
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源		0	0	0	0	49,483	5,685	0
人件費	正規職員	業務量		0.00 人		0.00 人		1.20 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		8,429.00	0.00
	会計年度任用職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.00 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		0.00	0.00
総事業費（千円）				0		0		14,114	0

令和06年度日進市事務事業評価シート

○令和 6年度に記載した具体的な改善内容

令和 6年度に 実施する具体的な 改善内容	
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	
令和 6年度に 取り組んだこと	日進北部土地区画整理事業の区画整理設計の修正及び事業計画（案）の修正を行うために必要となる基本方針、土地利用ゾーニング等の再検討を進めた。
成果	適正な事業運営を見据えた事業計画（案）の作成に向けて、企業ヒアリング等のさまざまな調査や条件整理を実施し、全面的な住居系土地利用から産業系土地利用（大街区）を加味した土地利用計画に見直しを行った。
課題	事業フレームの改善に向けたさまざまな調査や条件整理を実施し、土地利用計画の見直しを行ってきたが、年度内完了が見込めなくなったため、繰越業務となった。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	
評価の理由	修正設計業務における土地利用計画の再検討に向けた条件整理と予備検討を行った結果、新しい土地利用計画（案）を地権者に提示することができた。 また、発起人会の開催支援、定期的な地権者説明会及びニュースレターの発行を行い、地権者の事業に対する理解を高める取り組みができた。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 7年度に 実施する具体的な 改善内容		適正な事業運営を見据えた事業計画（案）の作成に向けて、令和6年度に示した土地利用計画（案）に基づき、街区配置、造成計画や公共施設の配置計画等、各種計画の検討を進めていく。 また、地権者の合意形成を高めるため、引き続き発起人会の支援を行い、組合設立認可に向けた準備等の推進に取り組んでいく。			
今後の 方向性	成果	●拡充	○維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	●拡大	○維持	○縮小	○皆減
今後 （1～3年以内） 実施可能な 改善内容		地権者の合意形成を高めるため、地権者説明会や個別相談会の実施に取り組んでいく。			

【アウトプット指標】

指標名	事業に対する仮同意収集率（地権者ベース）						単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	87.00	85.51	87.00	85.51	87.00	85.51	87.00	

【アウトカム指標】

指標名	組合設立に係る県事業認可までの工程進捗率						単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	70.00	60.00	70.00	60.00	70.00	60.00	80.00	
式	発起人会設立（20％）＋区画整理設計（20％）＋事業計画作成（20％）＋事業計画修正（10％）＋事業計画事前協議（10％）＋組合設立認可（20％）							
指標の狙い	指標は組合設立認可をもって100％とする。							

令和06年度日進市事務事業評価シート

大事業名		緑化推進事業		コード		03140300-0301	
中事業名		緑化推進事業		計画区分		①②	
担当部等		都市整備部		担当課等		都市計画課	
総合計画		コード	名 称		コード	名 称	
	基本目標	03	暮らしやすいまちを創る		会計	1	一般会計
	基本施策	14	公園・緑地・景観		款	08	土木費
	主要施策	03	地域特性に応じた景観の維持・形成		項	04	都市計画費
					目	05	公園費
					大	03	緑化推進事業
					中	01	緑化推進事業
根拠法令・条例等		都市緑地法、日進市都市緑化推進事業補助金交付要綱					
基本計画等		日進市緑の基本計画、赤池箕ノ手地区緑化計画					

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	市内の公共施設を中心として植樹・植栽などによる緑化に努めるほか、日進市都市緑化推進事業補助金交付要綱に基づき、市民や事業者が行う優良な緑化事業へ経費の一部を補助することにより、市全体における緑化を推進する。また、赤池箕ノ手地区において、滅失する自然樹林地の代わりに街に緑を補完する事業を展開する。
対象	公共施設、緑化事業を行う市民や事業者
意図（目的）	都市化が進む本市において、開発により緑が滅失することを補うため、道路や公共施設などの市民の目に触れる箇所において緑化に努めるとともに、民間の優良緑化事業に対し補助金を交付することで、緑の保全の意識向上を図る。
手段	公共施設の緑化、市の緑化計画に基づく高木植樹の実施、民有地緑化に対する経費の一部補助

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）			R4予算額	R4決算額	R5予算額	R5決算額	R6予算額	R6決算額	R7予算額
			20,693	12,869	12,736	4,728	12,775	12,160	12,820
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	6,000	6,000	10,000	2,203	10,244	9,908	10,340
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	192	144	144	142	144	71	48
	一般財源		14,501	6,725	2,592	2,383	2,387	2,181	2,432
人件費	正規職員	業務量		0.00 人		0.36 人		0.44 人	0.00 人
		人件費		0.00		2,529.00		3,091.00	0.00
	会計年度任用職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.00 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		0.00	0.00
総事業費（千円）				12,869		7,257		15,251	0

令和06年度日進市事務事業評価シート

○令和 6年度に記載した具体的な改善内容

令和 6年度に 実施する具体的な 改善内容	都市緑化推進事業補助金を交付し、緑化推進を図るとともに、寄せ植え教室も、春・秋の2回開催し、市民への緑化に対する意識向上や市民参加の機会を引き続き設ける。また、外部評価においては、課題に対する改善案を提示し、議論を踏まえながらできるところから改善を行っていく。
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	外部評価の様々なご意見やご提言を踏まえ、早急な見直しが難しく各種の調整が必要な事案について、少しでも改善につなげていく。
令和 6年度に 取り組んだこと	市内の公共施設を中心として緑化を行ったほか、市民や事業者が実施する優良な緑化事業に対して、その経費の一部補助することにより、緑化意識の高揚に努めた。加えて、緑化補助金に関するホームページや寄せ植え教室の周知チラシのリニューアルなど、新しい関心層の掘り起こしに取り組んだ。
成果	市民の緑化に対する意識の高揚や市内全体の緑化推進を図ることができた。
課題	市民の緑化に対する意識向上を図るための事業を進めているが、緑化に対する意識が比較的高い市民の参加が多い状況である。新しい関心層を掘り起こすための周知や啓発を行っていく必要がある。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	B
評価の理由	市ホームページや広報等により緑化推進事業の周知を行うことで、優良な緑化推進に対する都市緑化推進事業補助金を交付し、緑化を推進することができた。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 7年度に 実施する具体的な 改善内容		新しい関心層の掘り起こしや市民の都市緑化への意識向上に向けて、緑化推進事業補助金制度を広く周知するため、市ホームページや周知チラシの定期的な見直し検討に取り組んでいく。			
今後の 方向性	成果	○拡充	●維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	○拡大	●維持	○縮小	○皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		市ホームページの更新や周知チラシの配布先の検討等を行いながら、より効率的かつ効果的な啓発活動を行っていく。			

【アウトプット指標】

指標名	日進市都市緑化推進事業補助金の交付件数						単位	件
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
			2.00	4.00	16.00	11.00		5.00

【アウトカム指標】

指標名	1人当たりの緑の募金額						単位	円
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
			2.00	1.45	2.00	2.07		2.24
式	緑の募金総額／総人口							
指標の狙い	緑化意識の高揚を示す指標として、人口1人あたりの緑の募金額を用いる。緑化事業の進捗により、市民の緑化意識が高揚した結果、募金額の増加につながる。 194,668円／94,260人÷2.07（令和7年3月31日時点）							

令和06年度日進市事務事業評価シート

大事業名		緑地・里山管理整備事業		コード		03180100-0202	
中事業名		緑地・里山整備事業		計画区分		①②	
担当部等		都市整備部		担当課等		都市計画課	
総合計画		コード	名 称	予算科目	コード	名 称	
	基本目標	03	暮らしやすいまちを創る		会計	1	一般会計
	基本施策	18	自然環境の保全		款	08	土木費
	主要施策	01	緑の環境の保全		項	04	都市計画費
					目	05	公園費
					大	02	緑地・里山管理整備事業
					中	02	緑地・里山整備事業
根拠法令・条例等							
基本計画等		日進市緑の基本計画					

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	現在約60箇所ある緑地、里山について、日常的、計画的な整備を行う。
対象	緑地・里山
意図（目的）	緑地の適正な維持管理を行い、市民に安心・安全・快適に利用していただく。
手段	計画的な伐採、間引き工事の実施

2 実施結果「D0（実施）」

事業費（千円）			R4予算額	R4決算額	R5予算額	R5決算額	R6予算額	R6決算額	R7予算額
			1,375	2,010	1,375	1,166	11,375	10,979	20,000
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	10,000	9,716	20,000
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	25	0
	一般財源		1,375	2,010	1,375	1,166	1,375	1,238	0
人件費	正規職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.35 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		2,458.00	0.00
	会計年度任用職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.00 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		0.00	0.00
総事業費（千円）				2,010		1,166		13,437	0

令和06年度日進市事務事業評価シート

○令和 6年度に記載した具体的な改善内容

令和 6年度に 実施する具体的な 改善内容	
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	
令和 6年度に 取り組んだこと	市が管理する緑地の修繕等工事を行い、適切な維持管理に努めた。また、地元から相談を受けていた長年適切な手入れがされていない里山林について、所有者を始めとする関係者等と協議しながら森林整備を行った。
成果	長年適切な手入れがされておらず、老木の倒木や不審者による不審火が発生するといった事案が発生していたが、計画的な里山林整備を行ったことにより、地域住民の不安を払拭するとともに、今後の維持管理を含め地元住民の保全・活用の取組に対する支援を行うことができた。
課題	市内には、長年適切な手入れがされておらず老朽化した里山林（森林）が残っており、個人所有地であるため、森林所有者への適切な管理をお願いしていく必要がある。しかし、多額の費用を要することから現実的に手入れができないケースも多い。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	
評価の理由	市が管理する緑地については、大半が市街地に存在しており、草木の繁茂による隣接民有地への越境等は、市民の安心・安全な暮らしに影響を及ぼす原因となる。継続的な草刈りや樹木の伐採・間引きといった緑地の適切な管理は不可欠である。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 7年度に 実施する具体的な 改善内容		施設管理における安全性や快適性に関する市民の要求水準は高まる一方、経年による樹木の生長に伴い、管理が行き届いていない緑地が増えつつある。危険度の高い樹木の確認や予防的な間伐など、計画的な維持管理に向けた改善を行っていく。			
今後の 方向性	成果	○拡充	●維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	○拡大	●維持	○縮小	○皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		市管理の緑地について現状把握や定期的な巡視確認を行い、初期の生長段階において草木の伐採に努め、苦情対応や事故防止に向けた予防的措置に取り組んでいく。			

【アウトプット指標】

指標名	緑地・里山整備工事件数						単位	件
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	4.00	5.00	2.00	2.00	5.00	5.00	4.00	

【アウトカム指標】

指標名	里山整備着手率						単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	
式	里山整備着手箇所／里山整備目標箇所数＊100 なお、目標箇所数は日進市環境基本計画での目標値である10箇所とする。							
指標の狙い	市が整備に着手した里山の箇所数を指標とすることで、整備の進捗状況を把握することができる。							